

研究タイトル:

タスク・ベースの英語授業と教師の実践研究

氏名: 藤田 卓郎 / FUJITA Takuro E-mail: t-fujita@fukui-nct.ac.jp
職名: 准教授 学位: MA in TEFL

所属学会・協会: 全国英語教育学会, 外国語教育メディア学会, 全国語学教育学会, 中部地区英語教育学会

キーワード: 外国語教育研究, タスク・ベースの言語指導, 実践研究法

技術相談
提供可能技術:



研究内容:

【TBLT を用いた英語コミュニケーション能力の育成】

英語によるコミュニケーション能力の育成や、コミュニケーションへの動機づけを促進する指導法を研究しています。特に、タスクと呼ばれるコミュニケーション活動を用いた言語指導(Task-Based Language Teaching)について研究しています。コミュニケーションを活性化するタスクの作成方法や指導方法に関心があります。これまでに、スピーキングタスクを行う前の事前準備時間(pre-task planning time)やタスクの繰り返し(task repetition)が学習者の発話の流暢さ、複雑さ、正確さに及ぼす影響について研究報告を行っています。

【英語教師による実践研究法】

英語教師が自身の指導文脈において行う、実践研究(practitioner research)の方法について研究しています。具体的には、アクション・リサーチ(action research), 探究的実践(exploratory practice), 反省的実践(reflective practice)のアプローチを用いた実践研究法に関心があります。教室内での教育実践から理論を生成する方法や、理論と実践を融合させるための方法を研究しています。実践研究に関するワークショップ・講演を行ったり、研究法に関する書籍を出版したりしています。

著書

- スミス, R. & レボレド, P. (2024). 『探索的アクション・リサーチのためのハンドブック(翻訳版)』(高木亜希子, 田中武夫, 南侑樹, 藤田卓郎, 河合創, 滝沢雄一, 永倉由里, 酒井英樹 訳)ブリティッシュ・カウンシル [原著: Smith, R., & Rebollo, P. (2018). *A handbook for exploratory action research*. British Council.]
- 浦野研・亘理陽一・田中武夫・藤田卓郎・高木亜希子・酒井英樹 (2016). 『はじめての英語教育研究: 押さえておきたいコツとポイント』研究社.
- 田中武夫・高木亜希子・藤田卓郎・滝沢雄一・酒井英樹 (2019). 『英語教師のための「実践研究」ガイドブック』大修館書店.

ワークショップ・講演

- 第 61 回 KELES セミナー
- 外国語教育メディア学会(LET)全国大会(2021 年度・2022 年度)
- 関西英語教育学会 2019 年度研究大会
- 中部地区英語教育学会研究法セミナー(2015~2018 年)

